

平成21年7月23日

報道機関各位

財団法人 東北産業活性化センター

「企業間等連携支援事業」の支援先決定のお知らせ

財団法人東北産業活性化センター（会長：高橋宏明・東北電力㈱取締役社長）では、平成20年度から「企業間等連携支援事業」を創設し、支援先について募集を行っていましたが、この度、支援先を決定いたしましたのでお知らせいたします。

「企業間等連携支援事業」は、東北地域の企業間、産業集積地間の連携や交流を重ねることにより、地域としてのものづくり力、イノベーション創出力を高めることを目的に、企業間、地域間で行われている研究会、交流会、展示会など、連携や交流に関する様々な活動を幅広く支援（助成）する新しい取り組みです。

2回目となる今年度は20件の応募がありましたが、審査の結果、13件を採択することに決定いたしました。県別件数は、青森3件、岩手2件、宮城3件、山形3件、福島2件、組織別では、自治体1件、商工会4件、公益法人2件、団体等5件、大学・協議会1件、の結果となっております。

なお、支援事業の概要は添付資料のとおりです。

<添付資料> ・企業間連携等支援事業採択一覧

<お問い合わせ先>

財団法人 東北産業活性化センター（担当：佐々木）

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10

TEL 022-225-1426

FAX 022-225-0082

平成21年度 企業間連携等支援事業採択一覧

県	申込者	事業テーマ	事業の内容	期待される効果
青森	社団法人青森県工業会	品質工学の知識を得て業務改善	品質工学の知識を得て業務改善することにより、技術の向上及びコスト削減などに大きく貢献出来る。特に、品質工学を前提とした現場実証は、業務改善・人材育成に有効な手段であることから品質工学研究会を開催する。	会員の業務改善、人材育成に大きな効果が期待できる。
青森	あおもりバイオマス材料研究会	県産バイオマス材料を活用した勉強会	「あおもりバイオマス材料研究会」では、業界の垣根を超えた技術的な支援ネットワークによる新商品の開発を進めている。専門家の指導及び、開発商品を学会等で共同展示し積極的に情報発信を行うことで、さらなる事業化に繋げる。	県産バイオマス材料を活用して業種を越えた商品開発の進展が期待できる。
青森	青森県中小企業家同友会事務局	課題解決から経営改善実現のための実践研修	経営者研修会を東北町で開催し、受講者が自社の経営改革につなげていくことができるようになる。その結果、研修受講企業の経営改革の実現から経営体制の強化、地域経済の回復までを目的とする。	地域中小企業のIT導入のため促進効果があり。
岩手	花巻市技術振興協会 (花巻市起業化支援センター)	医療・福祉機器産業の創出を目指す	地域経済の安定化及び持続的発展を図るために、新たな地域産業の創出による重厚な産業構造の構築が必要となっている。従って、花巻市内企業の新事業展開を促進し、現状の集積構造を活かして新たに医療・福祉機器産業の創出を目指した取組を進める。	花巻市での医療・福祉産業の創出の取り込み活動が進展する。
岩手	財団法人岩手県南技術研究センター	地域企業連携促進事業	産学官それぞれが有する知識やノウハウなどを組み合わせ、課題解決に向け、相互の情報交換を行い、企業の技術力・競争力の強化を促進する。	地域の産学官が連携して人材育成・技術開発に取り込み活動が進展する。
宮城	みやぎモバイルビジネス研究会	地方発モバイルビジネスモデル創出	異業種間による「研究会」を立ち上げ、ネットワークを形成し、連携して首都圏企業との交流、情報収集によるノウハウ蓄積及び研究を多角的な視点から行うことにより、本会の活動を通して、東北地方発のモバイルビジネスモデルの創出を図り、東北地方企業のモバイルビジネス参入や企業を目指す。	東北地域のモバイルビジネスモデルの創出やモバイルビジネスへの新規参入の増大が期待できる。
宮城	・東北芸術工科大学院仙台スクール ・宮城県産業デザイン交流協議会	連携ビジネスセミナー『東北企画塾』の実施	東北地方のビジネスマン・社会人に知識とノウハウを公開するため、連携して東北ビジネス開発や地域活性化を目的とした連携ビジネスセミナー実施する。	大学と地元デザイン交流協議会のビジネス発想の推進を図り、連携ビジネスへの展開が見込まれる。
宮城	NPO法人ファイブブリッジ	産学官連携による相互対話型産業活性化勉強会	仙台・宮城を拠点として活動する中小・ベンチャー企業や起業家、支援者を対象とする相互対話型の勉強会を定期的に行うことで、今後の事業展開における具体的な連携や支援・応援体制が得られる。	産学官連携の勉強会により県内企業における中核人材のレベルアップが期待できる。
山形	鶴岡商工会議所	新商品開発と人づくりを学ぶオープンセミナー	地域企業が新製品を開発するための着眼点とその完成に伴う技術力不足を解決するための公設試験研究機関との連携のあり方と、製造に携わる社員の人づくりについて成功事例に学ぶ機会として講演会を行う。	企業の新たな連携を促進し、技術交流、新製品創出が期待できる。
山形	米沢産業育成事業運営委員会	地域企業ものづくり強化	不況に打ち勝つ企業体力を備えるため経営者層及び管理者層を対象に本研修会を実施することで、生産革新活動を地域の企業文化として根付かせることを目的とする。	地域の企業文化として生産革新活動を活用し、ものづくりに強い企業への体質改善が期待できる。
山形	財団法人置賜地域地場産業振興センター	地域間交流による技術力情報発信	中小企業が集積している本地域(山形県長井市)において、企業が連携し、他県の工業集積地域との交流を行うことにより、本地域の技術力等の情報を発信し、各企業が新たな受注先を獲得する。	地域の中小企業間連携、他県の交流により新たなビジネス展開が期待できる。
福島	西郷村商工会	企業間連携の促進	地域内誘致企業及び下請企業等の企業間の連携・交流を図り、企業間の新しいビジネスチャンスの創造を図ることを目的とする。また、企業間交流の中から新技術、新商品等の開発シーズを活用した経営革新、創業等の促進を図ることを目的とする。	地域内誘致及び下請け企業間連携を図り、企業間の新しいビジネスチャンスの促進が期待できる。
福島	福島県田村市	田村市内立地企業懇談会	講演により、景気動向とその中での田村市の位置づけを示していただき、異業種間連携や取引の可能性を検討すると共に、商工業振興に係る共通のビジョンを共有し継続的な連携機会を創出する。	田村市の地域振興を促進し、異業種間連携などの創出が期待できる。

<備考>

・募集対象としては産学関連団体、地方自治体、産業支援機関を対象といたしました。

・対象となる事業内容は次のとおりです。

- ①他域内の企業を対象として研修会、講習会、情報収集提供活動
- ②異なる地域の産業関連団体等との連携、交流活動
- ③2つ以上の企業間で経営資源(設備、技術、個人の有する知識及び技能その他の事業活動に活用される資源)を有効に組み合わせる活動